

谷小だより

北斗市立谷川小学校
学校通信 NO.9
☎73-2070
令和6年12月23日

「百聞は一見に如かず！体験で深まる学び」

校長 太田 浩司

子どもたちの好奇心を刺激し、学びへの意欲を高めるには、どのようなきっかけが必要なのでしょう。誰かと話をしたり、図書館で本を読んだり、テレビを見たり等、子どもたちの全ての行動に興味関心のスイッチが隠されています。しかし、何といてもスイッチが入る一番は、体験することではないでしょうか。

「百聞は一見に如かず」という言葉があるように、五感を使い、実際に体験することで、子どもたちは教科書だけでは得られない、生きた知識を身につけることができます。例えば、本校4年生の太平洋セメントの見学では、教科書で学んだ採掘の様子、作業車の大きさ等が、子どもたちの頭の中に鮮やかに焼きついたことと思います。ご家庭でも、例えば一緒に散歩をしたり、近所の公園に出かけたり、冬ならではの自然観察を行ったりと、日常の中でさまざまな体験を通じてお子様の学びを一緒に楽しんでいただければ幸いです。そのような時間は、貴重な思い出にもなることでしょう。

本校では、2月開催予定の救急救命の体験

学習等の機会を設け、子どもたちの学びをさらに深めていきたいと考えています。



1月の行事予定

- 1日(水) 元日・学校閉庁日～3日(金)
- 17日(金) 3学期始業式 特別4時間(給食なし)
- 21日(火) 全校集会
- 23日(木) 北斗市PTA連合会第3回理事会
18:00-かなで～
- 24日(金) 委員会
- 27日(月) 新入学児童説明会・新1年生体験入学
12:35-12:45 受付 12:55-開始
- 28日(火) 全校集会(8の字跳び)
- 29日(水) 学力向上 StudyDay
北斗市指導主事後期経営訪問
10:30-12:00

20万円の寄付をいただきました

株式会社「斉藤組」の社長 斉藤亮様より寄付をいただきました。11月29日の函館新聞、12月5日の北海道新聞にも掲載されました。斉藤亮様は、谷川小学校、上磯中学校の卒業生で、地元へ貢献したいという強い気持ちがあり、今回は谷川小学校へ寄付をした経緯があります。

「これを機に建設業に興味をもってくれる子どもが一人でもいたら嬉しい」という社長の思いがあるようです。いただいた寄付金は、子どもたちのために使わせていただきます。

北海道新聞に掲載された写真を使用しています。見づらいたくですがご容赦ください。



雑巾の寄贈ありがとうございます

6年生児童会長の斉藤美織さんのお祖母様であります大谷愛子様より、雑巾を寄贈していただきました。どうもありがとうございます。

有難く頂戴し、大事に使わせていただきます。

CS「お刺身・お寿司教室」より

11月28日に実施しました。学校運営協議会(CS)副会長の小西隆行さんを講師に迎え、総勢20名でフクラギのさばき方を学び、実際に3枚におろしてから、お刺身にしていただきました。

参加した方からは、「自分でさばいたお刺身は美味しい。」「難しかったけど、楽しかった。」等の声がありました。地域の輪が広がりました。



小・中学生の税に関する書道展で秀作

「税を考える週間(11/11~17)」行事の一環として実施している書道展です。

応募された1,775点から秀作100点に入った5年生の笹谷七聖さんと松浪愛彌さん。

大変嬉しく思います。おめでとうございます。



十一月のコンサート

↑ 谷川小・久根別小合同吹奏楽ウインターコンサート 11/30



← イルミネーション「北斗光回廊」
吹奏楽参加 11/27

だるまちゃん
近藤さんが
用意した

仕掛け絵本に夢中 12/3 →



北斗市子ども議会に

← 参加した齊藤美織さん
12/13



↑ 児童会運営委員会企画クリスマスファンタジーより 12/16

なわとび集会

11月30日(土)はなわとび集会をご覧いただきまして、ありがとうございました。休み時間や体育の時間に練習を重ねてきた成果をお見せすることができました。

体力づくりの一つとして休み時間もなお継続して取り組んでいる様子が見られます。

様々な技ができるようになり、それぞれ自信を付けました。どの学年の発表もみんな真剣に取り組み、真剣にお互いを応援し合う姿が素敵でした。

